

令和5年度 JAS オンラインセミナー 主な御質問

<第1回 令和5年11月21日開催分>

プログラム名：農林水産・食品分野における標準化

御質問	回答
<p>有機 JAS の相互認証国の増加について、今後の計画などあればご教示ください。</p>	<p>【農林水産省食品製造課基準認証室 栗原様のご回答】 昨年の JAS 法改正により有機酒類が有機 JAS の対象となったことに伴い、有機酒類の同等性について、EU、米国等と協議を進めているところです。交渉事ですので詳細をお伝えすることはできませんが、日本において輸出に取り組む皆様のメリットとなるよう、戦略的に取り組んでまいりたいと思います。</p>
<p>30 規格以上の新しい JAS が制定されていますが、これらは製造側の業界団体からの新設要望が多いのでしょうか。あるいは、利用者側の要望に基づき制定されたものもあるのでしょうか。</p>	<p>【事務局からの回答】 新たな規格については、製造者の業界団体からの申出によって制定されたものが多いですが、JAS 提案の際の元となった民間認証の主催者、技術開発に携わった機関等、その規格の制定・認証取得によって自らの取組をアピールしたいと考える方からの申出により制定された規格も複数あります。 例 製造者の業界団体からの申出によって制定された JAS：みそ、持続可能性に配慮した鶏卵・鶏肉、木質ペレット等 JAS 提案の際の元となった民間認証の主催者からの申出によって制定された JAS：有機料理を提供する飲食店等の管理方法、ノングルテン米粉の製造工程管理等 技術開発に携わった機関からの申出によって制定された JAS：人工種苗生産技術による水産養殖産品、プロバイオポニックス技術による養液栽培の農産物等</p>
<p>ケースバイケースかと思いますが、JAS の制定にはどれくらいの費用がかかるのでしょうか。</p>	<p>規格の内容等によってかかる費用はさまざまであるため、金額をお示しすることはできませんが、例えば、関係者へのヒアリングに係る旅費や、打合せを行う場合の会場までの旅費、規格項目の設定や水準の検討のための試験調査費用、試験方法検証のための分析費用などが必要になります。</p>

プログラム名：認証の国際的な信頼性向上のために

御質問	回答
<p>JASaffは何をする機関なの でしょうか。</p>	<p>【事務局からの回答】</p> <p>農林水産業に関わる事業者の皆様が新しい商品やサービスの「強み」をアピールしたい時に使える手段の一つとして「規格」がありますが、製品の品質やその製法、試験方法、組織を管理する仕組みなどの基準を定めたものとして、国際規格ではISOやCODEX、国家規格には日本農林規格（JAS）や日本産業規格（JIS）、業界等が定める民間規格などがあります。それら規格に基く評価を適合性評価といい、評価を行う組織を適合性評価機関といいます。適合性評価機関のうち、製品規格への適合性を評価して“認証”を行う機関が「製品認証機関」、製品の“試験”を行う機関が「試験所」です。</p> <p>JASaffは、これら適合性評価機関が行う認証業務や試験業務が適正であるかを評価しています。</p>
<p>JASaffと認証スキームオーナーとの関係はどのような ものでしょうか。</p>	<p>【事務局からの回答】</p> <p>認証スキームオーナーには、スキームオーナー自身が認定機関として活動するケース（JAS規格等の制定権限を有し、且つJAS認証機関等の登録権限も有する農林水産大臣、同様にJISにおける経済産業大臣）や、業界団体等の民間組織が認証スキームオーナーとして活動する場合（例えば、一般財団法人食品安全マネジメント協会がスキームオーナーとなっているJFSM）など、スキームオーナーの主体にはいくつかの形態があります。</p> <p>JASaffが提供する認定業務は、JASがカバーしていない農林水産分野を対象としており、民間組織が認証スキームオーナーである場合を対象としています。この場合、我々JASaffは認証スキームオーナーから認定業務の提供に関する評価を受け、適確と判断されれば、両者間で当該スキームへの認定業務の提供に関する覚書を締結し、認証機関等の認定業務を提供します。</p> <p>スキームオーナーが行うJASaffに対する評価は、スキームオーナー自らが行うこともあれば、IAF（国際認定フォーラム）、ILAC（国際試験所認定協力機構）等の国際機関による評価結果を活用し行われる場合があります。</p>

オンラインセミナー全体に係る御質問等

御質問・御意見	回答
<p>2024年3月以降も定期的 に開催されるのでしょ うか。</p>	<p>【事務局からの回答】 FAMICでのセミナーは来年度以降も、定期的に開催を予定して おります。</p>
<p>JASの意味・周知が、一般 にはほとんどできていな いように感じる。農水の中 に広報のセクションを新た に設けてもよいのではな いか。</p>	<p>【事務局からの回答】 JASの周知、広報活動については、FAMICの広報誌、Facebook、メ ールマガジンのほか、農林水産省においても、日本語及び英語版 FacebookでのJAS規格の紹介等のSNS発信を日頃から行っているほ か、JAS普及推進月間（11月）には消費者との接点となるスーパー等 でのポスター掲示の推進等のPR活動などを行っております。また、 JAS協会においても協会誌やホームページにおいて、JASのPRを行う だけでなく、「毎月8日は有機の日」としてキャンペーンの実施や、さ まざまなイベントでの子ども達へのアプローチ等を行っているところ です。</p>
<p>有機JASについてまだまだ 一般消費者への理解が浸透 していないように思うの で、テレビコマーシャルや SNS等をつうじた広報活動 に力を入れてほしい。</p>	<p>こうした、FAMICや農林水産省、JAS協会の広報活動にもぜひとも御 協力いただきたく、お願いします。また、規格を利用される事業者や団 体、登録認証機関の皆様におかれましても、それぞれのJASのPRを積 極的に進めていただくとともに、広報活動においても官民の連携で大き く推進していきたいと考えています。</p> <p>さらに、現在（2023年11月27日時点）、農林水産省ではJASの普及 推進に向けたアンケートを実施しております。ぜひこちらにも御回答い ただき、さらなるご意見やアイデアをいただければ幸いです。</p> <p>https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/shokuhin/ninsyo/JASfukyu2023.html</p>

令和5年度 JAS オンラインセミナー 主な御質問

<第2回 令和5年12月19日開催分>

プログラム名：JAS 改正で課題解決

御質問	回答
海外で生産されている農産物でも JAS マークの対象となるのでしょうか。	<p>【事務局】 海外で生産された農産物でも、有機農産物又はノウフク生鮮食品では、JAS マークを表示することができます。 ただし、JAS マークを表示するには、事業者が登録認証機関から有機 JAS 又はノウフク JAS の認証を取得する必要があります。</p>
バラ茶は緑茶のような製法で製造するのですか。	<p>【株式会社バラの学校 中井代表取締役】 御質問ありがとうございます。特許製法ですので詳細はお答えできかねます。</p>
事業設立時の反省点等が伺えれば良かったです。	<p>【株式会社バラの学校 中井代表取締役】 設立時、思ったとおり進むことも進まないことも、両方ありました。思ったとおりにすべて進めばよいのにと、当時は思っていました。思ったとおりに進まなかったことがきっかけで、新たな展開が生まれました。よって、設立時の反省点はないのです。過去を振り返って反省するよりも、今起きていることすべてが勉強ととらえ未来にむかって改善しつづけていたいと考えています。</p>
株式会社バラの学校について、今回初めて知りました。素晴らしい活動だと思いました。	<p>【事務局】 御意見をいただきまして、ありがとうございます。</p>
水産物、畜産物、林産物など幅広い内容を期待します。	<p>【事務局】 ノウフク JAS の対象には農産物のほか、水産物、畜産物、きのこなど一部の林産物が含まれます。これらについてもノウフク JAS の認証取得が広がるとよいと考えています。</p>
ノウフク JAS を取得された企業様のインタビュー（生の声）はわかりやすく良かったです。	<p>【事務局】 御意見をいただきまして、ありがとうございます。 なお、インタビューにお答えいただいた株式会社バラの学校は、JAS の認証取得を予定されている事業者になります。</p>
ノウフクに携わっている障害者様のご意見も伺ってみたい。	<p>【事務局】 御意見をいただきまして、ありがとうございます。</p>

プログラム名：JAS 制定シミュレーション！～スーパーの問題を解決～

御質問	回答
<p>JAS の格付品が増えるためには、消費者だけでなく、流通関係者に JAS の良さを知っていただくことが重要だと思っています。我々の業界が扱う製品の JAS と今回の資格に関する JAS は分野が異なるとしても、今日のような取組みがきっかけとなり、JAS 制度全体の周知に繋がることを期待していますが、農水省や FAMIC から流通業界への具体的な働きかけなどは既に実施されているのでしょうか。</p>	<p>【事務局】 JAS の提案・制定が、農林水産業及びその関連産業の健全な発展と一般消費者の利益の保護への寄与につながることを、製造業者や消費者だけでなく、流通関係者を始め、様々な分野の方に知ってもらう必要があると考えております。 そのため FAMIC では、JAS 未参入の分野を中心に、イベントなどによって、JAS の提案が活発になるように普及を行っています。 今回の JAS オンラインセミナーでは、JAS 未参入分野の一つであるスーパーマーケットの管理に焦点を当てました。また、演劇形式で行いましたが、未参入の方々に身近に感じてもらえたものと思います。 また、JAS オンラインセミナー以外にも JAS の広報活動として、広報誌、メールマガジン、Facebook などの活動も行っております。</p>
<p>今回のスーパーマーケットの要員の規格は実際に制定されているのですか。</p>	<p>【事務局】 制定はされていません。シミュレーションの一例としてスーパーマーケットを舞台に説明したものです。</p>

令和5年度 JAS オンラインセミナー 主な御質問

<第3回 令和6年1月16日開催分>

プログラム名：～研究成果を JAS に①～プロバイオポニックス技術による養液栽培の農産物 JAS

御質問	回答
<p>プロバイオポニックスで栽培した場合、レタス等の葉菜類についても、味（えぐみの有無等）や硝酸塩含有量などについて、通常の水耕栽培品と違いはありますか。</p> <p>肥料成分のバラつきや、それによる栽培物の収量の安定性については問題は無いですでしょうか。</p> <p>また、通常の水耕栽培に比べてコスト面などでのメリットはありますか。</p>	<p>【農研機構 篠原上級研究員】</p> <p>プロバイオポニックスでレタス等を栽培すると、低硝酸になることが実験で確認されています。葉の中の硝酸イオンが低下するとえぐみが柔らかくなることから、プロバイオポニックスで栽培したレタス等は通常の水耕栽培のものに比べて優しい味わいと評価されています。</p> <p>プロバイオポニックスでは、投入した肥料がほぼ100%作物に吸収される仕組みであるため、肥料の使用量そのものが少なくなる傾向にあり、少量の肥料である程度大規模に栽培することが可能です。肥料メーカーにはある程度まとまった量の肥料を注文するため、同じロットの肥料で栽培を行うことができ、同じロットの肥料で肥料成分のバラつきはほとんどないため、安定した栽培ができています。異なるロットの肥料であっても、経験的に肥料成分のバラつきはほとんどないと考えています。収量の安定性については、この栽培技術への慣れが重要と考えています。始めは化学肥料と比べて、収量が少なくなるとのお話を聞くこともありますが、何年か経験された方からは、化学肥料と遜色ない収量が得られるとの話も聞いていますので、栽培技術の腕を磨いていただくことが重要と考えています。</p> <p>化学肥料に対して有機質肥料の方が低コストになるため、肥料コストを下げるができるメリットがあると考えています。</p>
<p>プロバイオポニックスで栽培した野菜を加工食品に使用した場合、今後食品表示に記載するように義務化されるなどの方向性などあるでしょうか。可能性だけでも教えていただけますとありがたいです。</p>	<p>【事務局】</p> <p>現状、プロバイオポニックスで栽培した野菜である旨の表示は任意となっており、現時点で、このような義務化の話は聞いておりません。</p>
<p>石灰に入れるリン、カリウム、カルシウム、マグネシ</p>	<p>【農研機構 篠原上級研究員】</p> <p>私どもの研究では、草木灰を水に溶かした上澄みをカリウム肥料として</p>

<p>ウムなどのバランスが大事とおっしゃられていたかと思いますが、例えば、レタスを機能性食品としてカリウムをあえて増やしたり、減らしたりする（血糖値の高低の患者様向け）ような調整はできるのでしょうか。</p>	<p>使用しています。この添加量を増減することでカリウムの量を加減することが可能です。ただし、栽培への影響はそれぞれの生産者で検討していただく必要があります。</p>
--	---

プログラム名：～業界ルールを JAS に～廃食用油のリサイクル工程管理 JAS

御質問	回答
<p>飼料で廃食用油が使用されているとのことでしたが、現状粗悪な油が肥料に使用されている可能性があるということだと思います。それを確認する方法は自主的に受入検査することや共有業者から検査結果を貰う形になるのでしょうか。</p>	<p>【全国油脂事業協同組合連合会 塩見事務局長】</p> <p>飼料用油脂を製造している再生事業者様は、その廃食用油（UCO）の履歴をよく確認しており、履歴が分らない UCO は、基本的に全てお断りしているのが実態になります。今後、各方面で UCO の需要が増加した際には、履歴が分らない UCO でも取引される恐れがあったため、そういった可能性を無くすために、JAS 化を目指し、この度 JAS が制定されたところです。</p> <p>一方で、JAS 化しても、履歴が分らない UCO の取引を 100% 排除できている担保にはできないため、業者様の自主基準として守っていただいているのが現状となっております。</p>
<p>【事務局から質問】現時点で、廃食用油のリサイクル工程管理 JAS に係る認証機関が登録されておらず、認証事業者もまだ認証されていないところですが、事業者からの認証取得に向けての反応、実需者からの取得への期待等はありませんでしょうか。</p>	<p>【全国油脂事業協同組合連合会 塩見事務局長】</p> <p>JAS 協会、農林水産省にも御協力をいただき、一昨年 12 月に当連合会会員向けに本 JAS の説明会を実施しました。その際、参加したほぼ全ての事業者様から、「本 JAS は取得すべき」、「本 JAS 認証取得に向け、自社の管理体制を見直し、認証の申請をしたい」との御意見をいただいております。</p> <p>登録認証機関様からも認証のための準備が整ったと聞いておりますので、これから認証が増えていくと考えております。一方で、最初の認証事業者になりたいとおっしゃっていただいている事業者様も多く、その事業者様から申請いただくべきか、悩んでいる面もあります。そのぐらい事業者の皆様から関心を持っていただいている状況です。</p>
<p>【事務局から質問】廃食用油のリサイクル工程管理 JAS は、平準化の JAS という位置づけですが、本 JAS 制定により、業界全体の工程管理のレベルが上がったなど業界全体の工程管理に変化はありましたか。</p>	<p>【全国油脂事業協同組合連合会 塩見事務局長】</p> <p>今まで従業員教育を各社様にお任せしていた現状がありましたが、JAS 制定の際に、従業員教育を盛り込んだ基準としました。また、JAS 化により、文書管理も体系的に求められるようになりました。</p> <p>当連合会のような業界団体は、事業者様を指導する立場にありませんが、登録認証機関であれば、事業者に対し、文書管理のやり方、文書管理規程の不備等を指摘することが可能であり、そういった面からも、業界の管理水準、従業員の資質の向上に非常に役に立っていると感じています。</p>

令和5年度 JAS オンラインセミナー 主な御質問

<第4回 令和6年2月20日開催分>

プログラム名：～研究成果を JAS に②～フードチェーン情報公表農産物 JAS

御質問	回答
<p>JAS 化の推進は理解させて頂きましたが、特許との関連はあるのでしょうか？</p>	<p>【スマートフードチェーン推進機構 名取理事】 スマートフードチェーンシステムのプラットフォーム「ukabis」はあくまでシステム（ソフトウェア）なので、特許ではなく著作権の対象です。研究成果については、知的財産の中でも、使い分けを行っており、「ukabis」の構築を行った SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）のスマートバイオ産業・農業基盤技術研究の中では、遺伝子発現に着目した野菜の鮮度評価指標・測定技術の開発を農研機構、理化学研究所と共同で行い、こちらは特許を取得しました。なお、スマートフードチェーン基盤ソフトウェア 及び 関連ドキュメントは、オープンソースソフトウェアとして公開されています。</p> <p>【事務局】 特許の対象となる技術等を含む JAS も制定が可能です。 ただし、その場合、JAS 制定の申出に当たり、特許権等（特許権、実用新案権（出願時のものを含む））を含む場合、特許権等の権利者又は出願人が「いかなる者に対しても非差別かつ合理的条件で当該特許権等の実施を承諾する」旨の声明書を提出する必要があります。 詳しくは、農水省 HP に掲載されている「JAS 原案作成マニュアル」の「特許権等の取扱い」に記載がありますので、御参照ください。</p>
<p>輸出する農産物の場合、トレーサビリティは輸出先国内の小売店まで可能ですか。認証は輸出先国の輸送事業者まで対象になりますか。</p>	<p>【スマートフードチェーン推進機構 名取理事】 規格の検討時に、輸出の場合どこまでトレーサビリティで管理できるかということについて、実際に輸出を行っている国内の事業者へもヒアリングを行ったところ、輸送業者は都度変更となることが多いと御意見がありました。そのため、現実的には、輸出先国におけるインポーターが認証事業者となり、それ以降の流通行程（輸送業者が海外の小売店へ配送するまで）を管理・把握することになるのではないかと結論となりました。例えばインポーターが認証事業者となり、「海外の輸送事業者で配送を担当する方が、海外の小売店の入荷時に最終的な確認を行い、結果をインポーターへ報告する」という運用を行うことで、海外小売店までのトレーサビリティを保証できるのではないかと思います。</p> <p>【事務局】</p>

	<p>本 JAS では、輸出する農産物も含め、原則として出荷から小売店に到着するまでの流通行程に関わる全ての事業者（生産者～海外の小売店まで）が認証事業者となることとなります。ただし、例えば、輸出する場合、海外のインポーターが認証事業者となり、輸出先国における一連の流通行程を管理又は把握する（例えば、輸入後、運送されて海外の小売店に入荷されるまでの間の流通行程について、流通管理基準に従った管理が行われていることをインポーターが確認し、基準に適合しない場合には JAS マークが抹消されることを確実にできるなど）のであれば、輸出先国の輸送業者や小売店が認証事業者とならなくても、JAS マークが表示された商品を海外の小売店に並べることは可能です。</p>
<p>本 JAS と食品トレーサビリティ制度の行程管理は似ていると思いますが、大きな違いはどこになるでしょうか。</p>	<p>【スマートフードチェーン推進機構 名取理事】 良い物を良い状態で運ぶことによって、製品の付加価値化、ブランド化が本 JAS の重要な目的です。リスク対策としてのトレーサビリティとは異なり、付加価値化にポイントを置きました。</p> <p>【事務局】 本 JAS では流通行程管理基準とその基準に従った管理、また、これらの記録が適切に保存され、公表されていることが求められており、食品トレーサビリティ制度とは異なっております。</p>
<p>輸出された農産物では、輸出先国の小売店でラベルをコピーして、本来のラベル貼付された農産物とは異なる農産物に貼付した物との区別はつくのでしょうか。</p>	<p>【スマートフードチェーン推進機構 名取理事】 ラベル自体の偽装は可能なため、偽ラベルを他の商品に貼れないように、「本来のラベルを貼付された農産物にしか当てはまらない情報」を QR コードを用いて伝達することが考えられます。例えば、販売者を明示することで、認証小売店以外での販売を抑えられると思います。認証を受けている小売店は本物も販売していることから水増しは行いにくいと思います。このほか、QR コードを読み込んだ際に、生産者からの出荷時の商品画像が見えるようにすることも有効だと考えられます。</p> <p>【事務局】 不正に JAS マークが表示されたものとの区別は困難です。このため、国内においては、罰則が定められているほか、海外においては JAS マークの商標登録出願を進め、国内外における JAS の信頼性向上に努めています。</p>
<p>虚偽の表示をすると、どのような罰則があるのでしょうか。</p>	<p>【事務局】 認証事業者以外の者が JAS マークを表示すること、認証事業者であっても JAS に定められた基準に適合しないものに JAS マークを表示すること等を行った場合には、1 年以下の懲役又は 100 万円以下の罰金が処</p>

	されることがあります。
--	-------------

プログラム名：～ポストコロナを見据えた JAS を～ベジタリアン・ヴィーガン JAS

御質問	回答
<p>ハラールとの関連性をご教授願います。ヴィーガンはハラールも考え方としては OK なのでしょうか。お祈り等は別として。</p>	<p>【特定非営利活動法人日本ベジタリアン協会 橋本事務局長】 ハラールに関しては専門ではございませんが、ベジタリアン・ヴィーガン向けの食品とハラールフードでは、考え方が似ている部分も異なる点もあります。例えばハラールでは、豚やお酒、お祈り等のイスラム法に則った処理のされていない食肉を避けるという考えがあると思います。 ムスリムの方の中でも考え方は様々で、厳格にハラールフードしか召し上がらない方もいれば、ヴィーガンの向けの食品（豚は含まれておらず、メニューによってはアルコールを含まないことも判断できます）も召し上がる方もいらっしゃると思います。</p>
<p>今回のプログラムには何名程度参加されているのでしょうか。</p>	<p>【事務局】 今回のプログラムには 200 名以上お申し込みいただいています。</p>